

第1回寝屋川市総合計画審議会会議要旨

1 日時

令和2年1月30日（木）午後3時～午後3時50分

2 場所

市役所本庁 議会棟5階 第2委員会室

3 出席者

（委員）※ 50音順

井川 晃一、内田 憲幸、梅澤 浩二、岡 由美、金子 英生、
鴨林 由秀、木村 容千、郡 美博、小西 雅晴、佐藤 忍、下川 隆夫、
辻岡 喜久雄、中川 幾郎、中川 健、中川 芳行、濱 大輔、平田 一裕、
平田 陽子、藤田 智子、柳瀬 昇士

20人（全24人）

（事務局）

杉本部長、西村課長、辻係長、内田副係長、田中、森崎

4 次第

(1) 委嘱状交付

(2) 市長挨拶

（挨拶要旨）

寝屋川市は、現在、2つの危機に直面しています。本市は、15年間で人口が20万人増加するという時期を経験し、その結果、市民の人口の年齢構成が、府下の他市、全国平均と比べてもバランスの悪い状態にあります。今後、シルバー世代に向けての福祉のサービスなどが大きく増加してくるという危機と、もう一つは、ほとんどの公共施設をその時期に建造したため、一斉に耐用年数を迎えるという危機です。

この2つの危機に適切に対応していくためには、戦略的で実効性のある総合計画を作っていかなければなりません。どうか皆様の知見をお貸しいただいて、寝屋川市のこれからの方向性を定める指針となる総合計画を策定できればと考えております。皆様方への御協力をお願いして、挨拶に代えさせていただきます。

- (3) 委員の御紹介
- (4) 事務局の紹介
- (5) 案件

ア 会長、副会長の選出

会長には中川幾郎委員、副会長には平田陽子委員が選出される。

(会長挨拶要旨)

寝屋川市は、都市化が急激なスピードで進み、なおかつ一極集中型の住構造といった、都市構造上の課題が山積しています。

そういう意味では、この総合計画はターニングポイントをつかさどる計画であると思いますので、どうか皆様方の御協力、御指導をお願い申し上げます。

(副会長挨拶要旨)

本審議会が円滑に議論を進められ、活発な意見交換ができますように、会長のサポートに努めてまいりたいと思いますので、委員の皆様方の御協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

イ 第六次寝屋川市総合計画（試案）の諮問

広瀬市長から中川会長へ第六次寝屋川市総合計画（試案）が諮問される。

ウ 審議会の運営

寝屋川市総合計画審議会の傍聴に関する取扱要領（事務局案）の概要説明が行われる。

本審議会の会議は公開とされ、寝屋川市総合計画審議会の傍聴に関する取扱要領（事務局案）が承認される。

エ 第六次寝屋川市総合計画（試案）の概要説明

オ その他

今後の審議会の日程について、「総合計画審議会開催日程（案）」のとおりに決定される。